



募集

「第30回山梨県高等学校芸術文化祭巡回展」

県内入選作品ならびに、吉田地区の高校(吉田、富士河口湖、富士北稜、富士学苑、ふじざくら支援)5校の生徒作品、約100点を展示します。高校生の若さと感性のあふれる作品を、ぜひこの機会に大勢の方にご覧頂きたいと思えます。

日程 12月7日(月)～11日(金)
午前9時～午後4時(初日のみ午後0時30分)会場 県立吉田高校同窓会館朝日子ホール
主催 山梨県高等学校文化連盟
内容 美術工芸・書道・写真・自然科学部門
問合せ 県立吉田高校 0555 22 2540

富士河口湖町体育協会スキー部からのお知らせ

【1】親子お正月スキー教室参加者募集
スキー場 妙高杉の原国際スキー場(新潟県)
宿泊先 スポーツプラザ四季 原田荘
期間 A日程 平成22年1月2日～5日
大人44000円 小学生40000円
B日程 平成22年1月2日～3日
大人24000円 小学生22000円
集合出発 1月2日午前4時 中央公民館前
参加費には宿泊費・交通費・リフト代・指導料・保険料が含まれています。
締切 12月11日(金)
申込 氏名・生年月日・住所・電話番号を明記し、FAXで申し込みください。
申込問合せ 河口湖スキークラブ 坂本栄樹
090 4749 4007 FAX 1736

【2】スノーボード無料講習会
主催 県スキー連盟教育本部スノーボード部

日程 12月26日、1月23日
ふじてんスノーリゾート

12月28日

シャトレゼスキーリゾートハケ岳

2月5日 カムイ御坂スキー場

受付 各当日現地にて午後6時

講習 7時から8時30分

検定(有料)1～3級 8時30分から

対象 中学生以上リフトを使って滑走可能な小学生は事前に相談ください。

その他 レッスンは無料です(リフト代・レンタル・飲食代は個人負担となります。

怪我事故等の責任は負えません。保険や滑走は各自の責任でお願いします。

問合せ S A Y教育本部S B部養成委員会

鈴木正輝 sayboda@ay-yamashi.org

S A Jスノーボードデモンストラーター

坂本栄樹 090 4749 4007

竜ヶ岳から「ダイヤモンド富士」を眺めよう!

本栖湖青少年スポーツセンターでは、年末年始の営業をしております。12月下旬から1月上旬にかけて、竜ヶ岳から「ダイヤモンド富士」を眺めることができます。登山口は、スポーツセンター駐車場から歩いて4・5分です。

日程 12月28日(月)～1月11日(月)

費用 一般1890円、高校生1480円

中学生以下1070円

県内の方で宿泊費と暖房費の費用です

問合せ 本栖湖青少年スポーツセンター

87 2231

山梨宝石博物館 入館無料のお知らせ

期間 1月1日(金)～11日(月)

(なお、6日は休館日です)

対象 富士河口湖町在住者及び同伴者

入館の際確認資料(免許証・保険証・町民優待カードなどを提示して下さい。)

展示品総数500種約3000点

大自然が創り出した希少な宝石の数々を是非この機会にごらんください。

問合せ 山梨宝石博物館 73 3246

ワンダフル・コメディアンズ クリスマス発表会

大好評につき今年もやります!ワンダフルコメディアンズのクリスマス公演。第3弾は、オズの魔法使いです。お子様から大人まで楽しめるお芝居です。是非見に来てください。

日時 12月19日(土)×2回公演)

午後2時、午後7時開演

場所 町中央公民館ホール

入場料 無料

問合せ 担当:タケベ

(090 9698 7911)

富士吉田職業訓練協会

「ふすま・障子のはりかえ教室」

日時 12月15日(火)・16日(水)

午前9時～午後5時

受講料 5000円(材料費込み、2日間)

締切り 12月4日(金)

持ち物 カッター、筆記用具、お弁当

申込先 富士吉田職業訓練協会 22 5214



県立都留高等技術専門学校【在職者訓練】

「ホームページ開設」

日程 2月15日～6日間 午後6時～9時
 定員 20名 受講料 21000円
 内容 ホームページビルダーによる、ホームページ作成の基礎を習得します。
 パソコンを使用した文書作成のできる方

問合先 県立都留高等技術専門学校

0554438911
 FAX0554438912

県中小企業人材開発センター

「技術士資格取得基礎講座」

日時 1月19日(火)～8日間午後6時～8時
 内容 一次試験の義務科目「基礎・適正」を中心に受験に必要なテクニクなどの学習

受講料 60000円(会員以外90000円)

「エクセルVBA入門」

日時 2月3日(水)～6日間午後6時～9時
 内容 エクセルのマクロ/VBAの機能を活用し、効率よく作業を進めるテクニクを習得

受講料 85000円(会員以外105000円)

「塗装教室」

日時 3月10日(水)午前9時～午後4時
 内容 ボード壁・木などの塗り方を、実習を通して学びます。

受講料 31500円

申し込みは電話またはFAXでお願います。
 申込先 山梨県職業能力開発協会 丹澤

0552434916
 FAX0552434919

日本政策金融公庫

「果樹作柄不良に関する相談窓口設置」

今夏の天候不順により、県内の果樹の作柄不良による果樹農家の売り上げ現象が見込まれることを受けて、相談窓口を設置しました。
 被害を受けた農業者の皆様からの資金のご利用や返済に関する相談に対し、円滑、迅速かつきめ細かな対応を行っていきます。

フリーコール 0120926482
 問合先 (株)日本政策金融公庫甲府支店

甲府市丸の内 2262

農林水産事業 担当笹部、高屋、矢ヶ崎

0552282182
 FAX0552282188

富士五湖聖苑 年始休業について

平成22年1月1日～3日までの3日間は休業といたします。4日以降の火葬予約は、1月1日～3日の間も各市町村役場で受付しております。
 なお、斎場受付のみ、3日午前8時30分より富士五湖聖苑で行います。

問合先 富士五湖聖苑 209300

「春休み海外派遣事業」

国際青少年研修協会では、体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的として、春休みに国際交流の事業を行います。

日程 3月25日～4月5日(10日間)

内容 ホームステイ・学校体験・野外活動・ボランティア体験・文化交流
 派遣先 アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランド・フィジー・カンボジア

対象・参加費 小2～高3・31万～41万
 締切 2月5日(金)申込先着順
 問合先 文部科学省所管
 (財)国際青少年研修協会

0364594661

URL www.ksk.or.jp

「子育て支援講座「森で遊ぼう」」

「バンビーノの森の友達と一緒に遊びましょう。」
 日時 1月21日(木)午前9時30分～11時30分
 内容 冬の森・雪と水
 対象 2～3才の子どもとその保護者
 費用 300円(1組) 定員 8組

場所 「こどもの家バンビーノ」の森
 富士河口湖町大石29541

問合先 「こどもの家バンビーノ」の森

09015055681 堀内
 電話の問合せは午後3時以降にお願いします
 メール info@banbino.jp

正しい操作で、安全除雪！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

雪詰まりを除去するときや機械を点検するとき、必ずエンジンを止めてください。

雪詰まりを除去するとき、必ず雪かき棒を使ってください。

機械を操作するとき、足元や後方の障害物に十分注意してください。

除雪作業をするときは、周囲に人を近づけないでください。

問合先 (社)日本農業機械工業会
 除雪機械安全協議会 0334330415

富士河口湖古の小径

「戦友」

昭和十九年（一九四四）中国大陸の山東省に出征し、寒風に吹きさらされながら厳しい軍事教育を受けた。全員で七十五名、中隊長は現在の都留市の人で、討伐隊長として戦場に赴いた。教育隊長として、少尉一人下士官三名、軍曹の一声で管内の広場に集合した。

「貴様等の一期の教育は今日で終了する。近日に中隊長殿より初討伐の命令が下りる。戦場の一寸先は死というものが待ち伏せていることを覚悟しておけ。時により、貴様らの肉体は木端微塵となり、跡形もなく消えてしまうことも珍しくないのだ。その時のことを予想して爪とか頭の毛を切り油紙に包み預かっておく。住所、姓名は正確に。遺言と一緒に添えてやる。只今より内務班に帰り準備せよ。便箋と爪切りは入口のテーブルの上に置いてある。わからないことは山田上等兵に聞け。以上、解散。」

俺は、一瞬ギクリと肝を潰した。明日にも初陣という時に縁起にもならない毒舌を聞かされた。俺はいくら上官とはいえ、後味の悪い思いがしたが、これが当時の普通の軍隊だったのだ。上と下との差は厳しかった。上官の命令は朕（天皇）の命令なり。如何なることも問答無用という異常な軍隊生活がまかり通っていた時代だった。俺が内務班に帰ったら一足先に戦友の田中は帰っていた。遺言を書く便箋も目の前のテーブルに置いてあった。俺と田中のすぐ右隣りの所定の席に座り、田中と同じように便箋をテーブルの上に置き、田

中の顔を見ながら、此奴はいつも鈍感なのに自分のことになるとそつでもない。演習などに集まる時には必ずといっていいほどに最後だが、解散の時は意外と早い。だから教育班長や助手には受けが至極悪く見え、殴られたり足ではね飛ばされたりすることが多かった。彼とは、東京の赤坂連隊以来一緒だった。初めて会ったときから彼は泣顔だった。仲良く気持の良い話をしていても泣き笑いみたいな顔しか見せない。だがこの男は数多くの戦友の中で、誰よりも俺の心を引けるものがあった。この戦友は不思議な男だと思った。田中は俺以外の戦友とは語りたがらなかった。少しでも暇のある時には低い声で歌っていた。軍歌ではなかった。六十年前のことだから歌詞は忘れたが、二人とぼと歩いていた。或る日の午後のことだった。雨に濡れても二人きりこのような歌を低い声で、悲しい顔で静かに歌い続けていた。俺はその歌声を聞きながら、此奴には女がいたのだなと感じた。俺の片田舎の河口湖の勝山村までは遠過ぎるので面会は父に通知しなかったことを知り、俺を自分の面会所に誘ってくれた。田中には父はなく、妹と一人だったと思っただが、妹ではなく田中の女だったことは後の遺言事件で知った。田中と比べると勿体ない程のいい女がと思うと、田中はこのような女を引寄せた力を感じておるのかと、また今度も不思議に感じた。その翌朝の点呼が終わると、田中は班長に呼び付けられた。遺言書が原因だった。口で言うよりも手の早い班長は、狂ったようになり田中を殴りつけた。鼻血が吹き出したのに

やめることもせず殴り続けた。少しの抵抗もしてはならぬ。兵を殴りたいだけ殴られる上官。ついに力尽きた田中は、地面に倒れ動かなくなった。七十四名の新兵は目の前の田中を助け出すことのできぬ烏合の衆だった。班長は俺を睨み付け、此奴を医務室に片付けろ。と一喝残り振り向きもせず自室に去った。俺は担架に田中をのせ医務室に急いだ。叱責の原因となった田中の遺言は、面会するときにはありがとう。母もお前と一緒に喜んだ。必ず元気で帰ることを約束する。色々書きたいが無理だ。許してくれ。お体を大切に。」という内容だった。

シベリア抑留も田中と一緒にだったが、年が変わると互いに別れてしまい、二度と会うことはなかった。田中は死んだと伝えられた。戦友でもある俺はすごいショックだった。だが、のちに白樺湖での戦友会するとき、田中がひよっこり現れた。シベリアで別れて三十年目の驚き。しかし、もっと驚いた事はある。俺にも鈍感だった田中が二万人もの社員を率いる商社の副社長にものぼりつめていた。私の店作り一肌脱いでくれた。「田中実男」ありがとう。

（特別寄稿 在原金造）

お詫びと訂正

広報十月号掲載 平成三年 西湖の大増水についての記事中に誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。（本文五行目）

（誤）プラス五十五センチの水

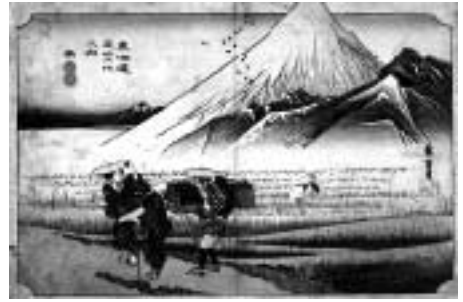
（正）プラス五十五センチ以上の水

所蔵品展 —富士山の絵画・版画・写真など—

会期 2009年11月28日(土) - 12月23日(水・祝)

(休館日)火曜日 (開館時間)午前9時30分 - 午後5時(入館は4時30分まで)

河口湖美術館は、1991年の開館当初より、富士山を描いた美術品の収集をコレクション活動の中心にすえ、古くは江戸時代の浮世絵版画から、近代・現代の作家にいたるまで、絵画、版画、写真、素描などさまざまとりまぜ、現在約450点の富士山コレクションを所蔵しています。今回の所蔵品展は、そのうちの45作家約90点の作品を展示いたします。



主な出品作家(予定)

(日本画)	(洋画)	(現代版画)	(浮世絵版画)
奥村 士牛(1889-1990)	石川 寅治(1875-1964)	栗山 茂(1912-)	清塚 紀子(1940-)
岩橋 英遠(1903-1999)	足立源一郎(1889-1973)	萩原 英雄(1913-2007)	柳澤 紀子(1940-)
野上 魏(1913-)	田崎 廣助(1898-1984)	小林 ドンゲ(1926-)	高柳 裕(1941-)
加倉井和夫(1919-1995)	田村孝之介(1903-1985)	中山 正(1927-)	山下 清澄(1941-)
後藤 純男(1930-)	田村 一男(1904-1997)	馬場 禰男(1927-)	原 健(1942-)
野田修一郎(1931-1993)	山崎 隆夫(1906-1991)	天野 邦弘(1929-)	田中 正秋(1947-)
大矢 紀(1936-)	伊藤 應久(1907-1994)	加藤 清美(1931-)	渡辺 栄一(1947-)
松崎 良太(1939-)	清原 啓一(1927-2008)	齋藤 カオル(1931-)	河内 成幸(1948-)
松本 哲男(1943-)	奥谷 博(1934-)	島 州一(1935-)	圓山 晴巳(1950-)
	櫻井 孝美(1944-)	野間 傳治(1935-)	

1999年にスタートした写真コンテスト「富士山写真大賞」は回をかさねていただき第11回目を迎えています。これまで過去10回の「富士山写真大賞」入選作品は1000点。いずれも富士山に魅せられたアマチュアカメラマンの皆さんによる渾身の力作です。これらの作品は約50点ほどを、常時展示公開しています。四季折々、様々な気象条件によって千変万化する富士山をごらんいただけます。



お問い合わせ

河口湖美術館
KAWAGUCHIKO MUSEUM OF ART

401-0304 山梨県南都留郡富士河口湖町河口3170
tel 0555-73-2829 fax 0555-76-7879
mail kgrune@iara.ocn.ne.jp

富士山世界文化遺産登録に向けた子どもたちの作文を紹介します。

富士山とぼく

西浜小学校 六年 渡辺 圭祐

一学期の道徳の時間に、富士山について学習しました。その中で、富士山のゴミのことやトイレのことについて知りました。ぼくのお父さんも何年前に、富士山のトイレ建設工事のために富士山に登ったことがあるそうです。多くの人たちが富士山をきれいにすることに関わっているのだと思います。しかし、ぼくは何かしているだろうかと考えました。

ぼくは富士山に一度も登ったことがありません。一度登ってみたいなと思っています。そして、富士山について自分の目で確かめたいと思います。また、どんな問題があるのか、トイレがどう改良されているか、清掃活動がどう進んでいるかなど、たくさんの方を見てみたいと思います。

しかし、今はそれがかなわないことなので、身近な所で出来ることはなんだろうかと考えてみました。今までに何回も行ったことがある「コウモリ穴」とか、家のすぐ近くにある「西湖」などについて考えてみました。しっかりと管理されていて周囲にゴミもない「コウモリ穴」は、いつ行っても気持ちがいいです。それは、従業員の人が、常にゴミ拾いをしたり、草取りをしたり

しているからだそうです。だから、いつもきれいななっています。

しかし、「西湖」はどうでしょう。浜に行くとき、ゴミが落ちていたり、魚つりの人が出したらと思われるような物が落ちていたりします。これでは、見た人や来た人は良い気持ちはしません。今まで、そのゴミを拾わなかった自分も恥ずかしくなりました。夏休みになり、西湖浜に行ってみました。以前よりはきれいでしたが、小さなゴミがありました。これを一つでも拾うことが周囲をきれいにしていく一歩になるんだと思つて、拾いました。

こんな小さなことでも、ぼくの心の中は満足感でいっぱいになりました。



観光まちづくりかわら版

富士山と湖と高原のまち—日本の湖水地方—

富士河口湖町の観光に関する興味深い情報やまちづくり情報などを紹介するかわら版です。

観光まちづくりカレッジは「富士河口湖町再発見ツアー・シリーズ」を行っています

観光まちづくりカレッジでは、町民の皆様と一緒に、町内の観光施設や観光素材などを様々な角度から実際に見学しながら観光まちづくりを考える「富士河口湖町再発見ツアー・シリーズ」を行っています。10月には第1弾と第2弾のツアーが行われ、好評を得ました。今後も次々と企画する予定ですので、皆様のご参加をお待ちしています!

報告

“茅葺き職人と歩く”西湖いやしの里根場 ～みんなで育む茅葺きの里～

10月18日(日)、好天に恵まれるなか5名の方にご参加いただき、町内在住の茅葺き職人のガイドにより西湖いやしの里根場周辺を見学しました。

茅葺き職人の話を聞く機会は滅多にないということで、参加者はとても興味深げでした。



参加者のコメント

- ・とても興味深かった。
- ・職人によって茅葺きの様式に違いが出ることが分かった。
- ・もっと参加者が多いとよかった。

報告

実はきのこの名産地 ～原木「きのこ」の秘密を探る～

10月25日(日)、曇天でしたが11名の参加者の方々と本栖湖周辺の青木ヶ原樹海と原木きのこ栽培地を散策しました。

原木きのこの栽培に適した環境と、原木きのこの美味しさを改めて再発見できました。



参加者のコメント

- ・もっと長く歩きたい。
- ・原木栽培と菌床栽培の違いが分かった。
- ・キノコの栽培法が知りたい。
- ・食事がおいしかった。

第3弾

“船津口登山道を再発見する” ～登山道周辺の自然と文化を探る～

富士山五合目まで至る船津口登山道は、昭和39年にスバルラインが開通するまで、バス路線があり多くの人々に利用されていました。現在はあまり活用されていませんが、自然と歴史の道としての可能性を持っています。「船津口登山道を再発見する」はシリーズ企画として今後数回に分けて行い、今回はその第1回となります。

今回のツアーについて

秀麗な富士山は、ある時は「信仰」の対象となり、またある時は、すそ野から中腹まで茂る樹木により「林業」などの産業を生みました。富士山の恵みは、信仰、観光、産業、教育、研究、生活など様々な側面に役立っています。今回のツアーのねらいは、船津口登山道周辺の施設や現存する遺構から、人々が富士山とどのように触れ合い、親しみ、活用してきたか、その一面を探る旅です。

開催日:平成21年12月19日(土) 時間:午前9時00分～午後3時20分(昼食:各自) 定員:先着20名
 場所:創造の森周辺 集合・受付:午前9時 中央公民館 入口前駐車場 参加料:無料
 プログラム:(1)トロッコ道を歩く(2時間30分) (2)船津胎内・溶岩樹形周辺の散策(1時間30分)
 (3)茶話会(コーヒー・サービス)

参加申込み方法:12月16日(水)までに、電話、FAX、電子メールのいずれかの方法で、お名前、連絡先、参加人数を観光課 観光振興支援室(担当:久保)までご連絡ください。(当日の詳細に関する案内は申込者に別途ご送付します)

『いやしの里の年末・お正月』

西湖いやしの里根場では「ふるさとの四季」をテーマにした年中行事を行っています。

地区に伝わる年末年始の風景を再現します！



昔から伝わる新しい年を迎える準備や、今では見られなくなったお正月の風景を再現します。



小正月には「だんごばら」を作ります。今ではなかなか見ることのない風景です。また、コマや羽付など懐かしい遊びも楽しめます。

陶芸家 佐々木好正 器展

期間;11月19日(木)~12月8日(火)
午前10時から午後5時まで
会場;工芸館 火の見の館上)



県内の在住の工芸作家の個展などを開催している工芸館では「陶芸」作品、主に普段使いの器などがご覧いただけます。

いやしの里 写真コンテスト作品展

期間;1月1日(金)~1月31日(日)
会場;くつろぎの館

いやしの里の紅葉企画で募集しました「西湖いやしの里根場で見つけた風景」写真の作品を展示します。和紙にプリントした作品、印画紙や光沢紙など従来のプリント作品などがありますが、いずれもここ「いやしの里」の風景です。実際の風景と見比べてみてはいかがでしょうか？

押し花作家 ^{かねこまさこ}金子政子 『押し花風景画の世界』

期間;現在開催中~12月31日(木) 会場 工芸館

いやしの里の四季、富士山、北麓地域の自然を中心とした作品を展示しています。また、金子政子さんによる“押し花ミニ体験教室”を開催します。ぜひご参加下さい!!

レタスの押し花でミニ額の富士山を作りましょう!!



【開催日】12月6日(日)
【時間】午前9時30分~午前11時
午前11時~午後12時30分
午後1時~2時30分
午後2時30分~午後4時
【費用】3,000円
【定員】各回20名

こんにやく作りに挑戦!

山梨県産のこんにやく芋から手作りこんにやくを作る体験です。作ったこんにやくはお持ち帰りいただけます。

日時;12月10日(木)午後時~

会場;くつろぎの館 厨房棟

定員;20名

料金;2,000円

持ち物;おろしがね・ゴム手袋・エプロン
小さいポウル

予約・問合せ;25-6610(一粒/中村)



福まねき猫を作ろう!

粘土から招き猫を作りましょう。
約1ヶ月後、発送着払いいたします。

期間;12月1日(火)~翌年1月31日(日)

会場;土の館 富士炉漫窯

時間;30~60分

料金;町民特別価格
2,000円

予約・問合せ:

080(5024)5735

(まえだ)



味覚の秋“収穫祭”

11月7日(土)、「秋の収穫祭」を行いました。地元の野菜の販売や芋煮、昔ながらの杵と臼を使った餅つきなど、秋の味覚満載! 安価での販売は大行列。思わぬもてなしに、来場者から大好評でした。



4月より建設していた茅葺民家が完成し、20棟になりました。里内の民家の建設はこれで完了しましたので、平成22年4月からの“リニューアルオープン”に向けて、入館料・駐車料及び開館時間などの変更を検討しております。変更内容が決まり次第お知らせさせていただきます。

詳細お問合せ先 西湖いやしの里根場総合案内所 TEL;20-4677 URL <http://www.fujisan.ne.jp/iyashi/>

12月は滞納整理強化月間です。

- 山梨県地方税滞納整理推進機構と連携して差押え等の処分を強化します。 -

— 悪質な滞納は絶対に許しません —

ほとんどの町民の方は、町税を納期限内に自主的に納めていただいています。再三の催告にも納付に応じない滞納者に対しては、税負担の公平性を確保するため、強制的に給与、不動産、自動車、預貯金、生命保険等の財産の差押えを行い滞納税額に充てます。なお、不動産や動産等については公売やインターネット公売により現金化します。

また、場合によっては、職員が滞納者の自宅等を強制的に捜索して、発見した財産を差押え、搬出することもあります。



自動車の差押え例(タイヤロックによる運行禁止措置)

差押え実績 (H21.4 ~ H21.10)

差押財産	件数
不動産	8
給料	2
預貯金	6
生命保険	6
建物共済保険	5
その他	9
計	36

延滞金

納期限までに税金が完納されない場合には、納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、税額に次の割合を乗じて計算した延滞金が追加されます。

- ・ 納期限の翌日から1ヶ月を経過する日まで 年 4.5%
- ・ 1ヶ月を経過した日以降 年 14.6%

— 納期限内に納税できない方は、納税相談にお越し下さい —

災害や病気などの事情により、全額を一時に納められない場合には、徴収の猶予などの制度があります。ただし、生活状況や財産の取得状況などを申告していただき、調査の結果、要件に該当した場合に適用されます。

開庁時間内に来られない方の相談、納付日時

12月9日・16日(水)
午後5時30分~7時30分

納税相談窓口

富士河口湖町 税務課 収納担当
電話番号 0555-72-1113

おくやみ(死亡)				おめでた(出生)			
渡邊 ます	渡邊 友	鈴木 実	渡邊 三	小野 江	井出 子	宮下 幸	井出 保
95歳	73歳	74歳	88歳	79歳	101歳	94歳	80歳
渡邊 武	渡邊 一	鈴木 牧	渡邊 勸	小野 三	井出 博	宮下 怜	井出 彦
小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津
渡邊 悠	阿萬 文	稲木 浩	立和 名	古屋 志	渡邊 德	石川 稜	佐藤 鈴
95歳	73歳	74歳	88歳	79歳	101歳	94歳	80歳
渡邊 梨	阿萬 瑞	稲木 希	立和 真	古屋 美	渡邊 美	石川 香	佐藤 子
小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津
渡邊 巧	阿萬 則	稲木 歩	立和 之	古屋 隆	渡邊 聡	石川 弘	佐藤 章
95歳	73歳	74歳	88歳	79歳	101歳	94歳	80歳
渡邊 梨	阿萬 瑞	稲木 希	立和 真	古屋 美	渡邊 美	石川 香	佐藤 子
小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津
渡邊 皓	阿萬 則	稲木 歩	立和 之	古屋 隆	渡邊 聡	石川 弘	佐藤 章
95歳	73歳	74歳	88歳	79歳	101歳	94歳	80歳
渡邊 梨	阿萬 瑞	稲木 希	立和 真	古屋 美	渡邊 美	石川 香	佐藤 子
小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津
渡邊 皓	阿萬 則	稲木 歩	立和 之	古屋 隆	渡邊 聡	石川 弘	佐藤 章
95歳	73歳	74歳	88歳	79歳	101歳	94歳	80歳
渡邊 梨	阿萬 瑞	稲木 希	立和 真	古屋 美	渡邊 美	石川 香	佐藤 子
小立	小立	船津	船津	船津	船津	船津	船津

【10月21日から11月17日まで】

おめでた・おくやみ

行政相談・心配ごと相談は 予約制です

相談者や効率的な相談のため、行政相談・心配ごと相談、
弁護士相談は予約制になりました。12月20日の相談の予約
は、12月17日(木)までに町役場企画課(72-6023)まで連
絡してください。相談時間は、1人20分間とします。

実施日	行政相談・心配ごと相談		弁護士相談
12月20日(日)	町中央公民館	午前10時～午後2時	町中央公民館
	勝山ふれあいセンター	午後 1時～ 4時	午前10時～12時
	足和田出張所	午後 1時～ 4時	上九一色出張所
	上九一色出張所	午後 1時～ 4時	午後1時15分～2時45分

町の行政相談委員さんは、
白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
梶原 一榮 82-2446 渡辺袈裟司 87-2316

= 県等の機関が行っている各種相談 =

県民生活センター
 県民生活相談 TEL 055-223-1366
 消費生活相談 TEL 055-235-8455
 (テレフォンサービス消費専用) 055-233-3399

富士・東部地域地方相談室 TEL 0554-45-5038・7843
 曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8時30分～午後5時

山梨行政評価事務所 TEL 055-252-1496
 曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8時30分～午後5時



無料弁護士相談

毎月4回開設(午後1時～3時30分) 県民生活センター相談室(山梨県JA会館5階)
 相談は予約制で、1人当たり30分 TEL 055-223-1366

借金問題でお悩みではありませんか!

町では、毎月20日に「多重債務相談窓口」を開設しております。自らの収入で返済しきれないほどの借金を
抱えお悩みの方々からの相談に応じ、専門の相談員が対応いたしますので是非ご利用ください。
相談上の秘密は固く守られます。

= 12月の多重債務相談日 = ○日 程 12月20日(日) 午後1時～3時
 ○相談場所 町中央公民館第二研修室

国の機関が行う相談窓口

甲府財務事務所多重相談窓口 曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
 TEL 055-253-2261 午前8時30分～12時、午後1時～4時30分
 FAX 055-253-3310 必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。

会場 中央公民館 (12時から午後1時は昼休み)	日 時 12月25日(金) 午前9時から午後4時	「ねんきん定期便」相談会	問合 所 山梨社会保険事務局大月事務所 0554223811	日 時 1月13日(水) 午前9時30分から午後4時	国民年金・社会保険相談所	 11月 旧現在の人口・世帯 人口 25,930人 (+2) 男 12,755人 (-4) 女 13,175人 (+6) 世帯 9,035世帯 (-4)	向井 英樹	宮下 和彦	小佐野 和仁	大熊 太郎	古川 覚	外川 京平	梶原 拓也	渡辺 通	常盤 哲親	中野 一	木村 康雄	三浦 哲朗	渡辺 節雄	流石 晴雄	梶原 幸子	堀内 光雄	渡邊 喜正	渡邊 藤美	外川 正久	古屋 とみ子			
							渡辺 里奈	梶原 由希	鈴木 朝美	相川 是枝	中村 美枝	岡村 真美	田所 美帆	坂本 美和	関口 華江	一 友恵	木村 ことみ	三浦 和子	渡辺 正子	流石 禮子	梶原 和久	堀内 明彦	渡邊 美代子	渡邊 美子	外川 洋司	古屋 立	83歳	90歳	60歳

Happy Wedding

いきいきみんなの町の誕生日

特別企画

みんなにクリスマスプレゼント♪

11月8日に予定しておりましたが、第6回いきいきみんなの町の誕生日ですが、インフルエンザの流行により中止となりました。
 多くの方々からのご要望もあり、下記のとおり「特別企画！みんなにクリスマスプレゼント」を企画いたしました。
 ご協賛をいただいた方々からも「こんな時だからこそ、町を元気にするためにお使い下さい！」と励ましとお心遣いをいただいております。ありがとうございます。



★ 応募方法
 官製はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、お送り下さい。
 （但し、お一人さま1枚までの応募とさせていただきます。）

★ 応募先
 〒401-0392 山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700
 富士河口湖役場企画課内
 みんなにクリスマスプレゼント係

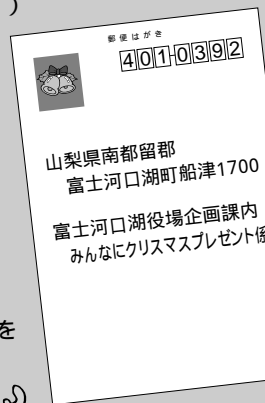
★ 締め切り 平成21年12月14日(金)消印有効

★ 応募資格
 ・町内在住の方、または町内に通勤・通学されている方
 ・プレゼントを引換場所に取りに来れる方

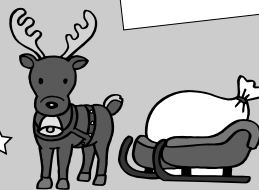
★ プレゼント内容
 ・抽選で100名様に賞品を詰めた「まち袋(町うた〇付き)」をプレゼントします。
 ・賞品の選択や交換はできません。

★ 当選通知
 当選者にプレゼント引換券を郵送いたします。
 プレゼント引換日、引換場所等につきましては、当選通知に記載いたします。

★ 問合せ先 企画課 72-6023



1. 郵便番号
2. 住所
3. 氏名
4. 年齢
5. 電話番号
6. 町外の方は、勤務先又は学校名



町民ギャラリーエントランスホールからのお知らせ

麦嶺書社「色紙展」

展示期間 12月18日(金)~1月21日(木)

文化の薫り漂う富士と湖と高原の町。歳末歳首を迎え、風光明媚な古里で暮らす幸せに謝意を込めながらの一齣です。
 庁舎においでの際はお立ち寄りいただき、ご批評いただければ幸いです。



「山紫水明」 中村湖石

展示者

- | | | | | | | | |
|---------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| ・朝比奈喜四郎 | ・井出博子 | ・宇野満子 | ・大石聡子 | ・奥脇絵美子 | ・小佐野絹子 | ・小佐野操 | ・梶原憲山 |
| ・坂本初子 | ・申谷初江 | ・白壁祥江 | ・白壁真理子 | ・土屋利代 | ・外川公子 | ・外川良子 | ・中村麗水 |
| ・中村れい子 | ・西山ツネコ | ・穂阪四郎 | ・堀内智美 | ・三浦圭風 | ・三浦泰江 | ・森沢和久 | ・渡辺恵巳子 |
| ・渡辺勝宣 | ・渡辺桂司 | ・渡辺精子 | ・渡辺とよ子 | ・渡辺初美 | ・渡辺裕美 | ・渡辺美明 | |

町民ギャラリーは、町民のみなさまに楽しんでいただくためのスペースです。日ごろの活動の発表の場などとして、積極的にご活用ください。なお、料金は無料です。

お問合せ先:富士河口湖町役場企画課 まちづくり推進 渡辺大介 72-6023

平成22年1月号の広報は、来年1月21日(木)発行の予定です

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444 (富士五湖消防本部テレフォンサービス)
 平日 午後5時~、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時~